



経験・教訓を活かし 日ごろから災害への備えを 長岡市総合防災訓練

中越大震災からちょうど12年を迎えた10月23日、小中学校の児童生徒、会場周辺の7町内会の住民、関係機関、約1,100人の参加による大規模な総合防災訓練が与板中学校周辺を会場に行われました。震度6強の地震が発生し、地域住民に避難勧告が発令された想定で、参加者は中学校体育館に避難した後、避難所開設訓練や応急手当・救護訓練等を実施しました。また、ヘリコプターによる救助・消火訓練や地震体験車・降雨体験装置による体験訓練も実施され、いざという時のための有意義な訓練となりました。

今年は4月に熊本地震が発生したほか、10月には鳥取県中部を中心とした大規模な地震が起きています。日ごろから防災への意識を高め、いつ起きるかわからない災害に備えましょう。

過去の犠牲・経験を

無駄にしないためにも

長岡市内で28名の尊い命が失われた中越大震災から今年で12年が経過しました。

防災訓練の開会式では磯田達伸市長の挨拶のほか、震災で犠牲になられた方々への黙祷が捧げられました。今回の防災訓練に参加した小中学生のほとんどは、当時まだ生まれていなかったり、幼かったため災害の恐ろしさを肌で感じた経験がないかもしれせん。



磯田達伸市長による挨拶



開会式での黙祷

今回の訓練はメニューが豊富で、楽しみながら経験できるように工夫されており、子どもたちにとって災害に備える心構えを学ぶ良いきっかけとなったことでしょう。



与板の過去の災害時の写真を見た子どもたちからは、普段見ている光景のあまりの変貌ぶりに驚きの声があがっていました。



日赤奉仕団による500食分のカレーライスの配布は、中学生も参加しました。



地域住民、中学校生徒、施設管理者が協働して行った避難所運営会議。



段ボールベッドの強度に驚き。



約300人の地域住民が一斉に避難しました。

与板の食と文化が一同に集結！

与板いきいき文化フェスティバル 2016

できごと



与板いきいき文化フェスティバル 2016 が盛大に開催されました。昨年からいきいきフェスティバル（産業祭）と文化祭を合わせて実施し、今年も 2,700 人の大勢の来場者で賑わいました。文化サークルの作品展では絵画や書等の力作が展示され、芸能発表会では民謡や舞踊等の完成度と迫力に来場者は魅了されていました。

天候に恵まれたこともあり、屋外ブースのうんめーもん屋台やしんせん野菜・特産品市場は大盛況。牛乳の無料配布、お楽しみ抽選会、つきたて餅やきのこ汁の販売、おもしろ釣ぼり等、どのイベントにも長蛇の列ができました。会場は子どもや家族連れの笑顔で溢れていました。



作品展では与板十五夜まつりフォトコンテスト（主催：与板十五夜まつり連絡協議会）と楽山苑撮影会の展示もあり、会場では十五夜まつりフォトコンテストの表彰式も行われました。

○十五夜まつりフォトコンテスト入賞作品

- ・最優秀賞 作品名「与板の熱い夜」
おおたに 大溪 和身さん（新潟市 2年連続受賞）
- ・優秀賞 作品名「駆け抜ける」
渡辺 新一さん（新潟市）
- ・特別賞 作品名「太鼓女子」
高橋 達雄さん（魚沼市 3年連続受賞）



最優秀賞「与板の熱い夜」

感謝！感謝！ご利用ありがとうございました！

7月末にオープンした与板★中川清兵衛記念BBQビール園が10月末で今シーズンの営業を終了いたしました。皆様から御理解と御協力をいただき、予想を大きく上回る、約6,000名の来場者をお迎えすることができました。また、与板出身の「ドイツで修業した日本初のビール醸造人、中川清兵衛」を広く発信し、与板の新たな魅力としていく取り組みも始まり、与板地域の素晴らしい「歴史と文化と食」を多くの方々から実感していただくことができました。この取り組みを継続し、交流人口の増加と地域の活性化を更に進めていこうと思います。なお、来年の営業開始時期につきましては、今後、市政だよりや支所だより、市ホームページなどでお知らせいたします。来年もぜひご利用ください。



地藏岳の絶景を満喫！

群馬県のご蔵岳（標高1,674m）登山に32名が参加しました。当日は、曇り空で秋晴れの天気には恵まれなかったものの、大沼・小沼を眺めながら山頂を目指しました。山頂に到着すると、仲間同士やご夫婦で美味しいお弁当を食べ、眼下に広がる景色を楽しんでいました。（10月2日）



今年も繋がり続ける堀切との絆



戦時中の学童疎開が行われた70年以上前から続く、東京都葛飾区堀切地区との交流。集団学童疎開50周年の記念樹として植樹された与板小学校の柿の木から、今年は250個の柿を収穫し、堀切小学校に送りました。収穫に参加した5年生の児童は、堀切与板会との交流の世話役だった佐々木一昭さん（水道町）から学童疎開や柿の木のエピソードを伺い、戦争の悲惨さや平和の素晴らしさを学習しました。

死角と内輪差の恐ろしさを体験



与板地区交通安全みどりの会と与板警察署による交通安全教室が、小学校の全学年を対象に行われました。大型バスを実際に使用して、テープで再現した「死角」の存在や、大型車が曲がる時は内輪差により後輪が前輪の内側を通るため危険であることを学習しました。「大型車の死角に入ったり、動いている車に近づいたりしないように！危ない場所に入っている友達を見かけたら注意できるように！」との指導は、通学路に観光バスが出入りすることが増えた児童達に、とても有意義な経験になったことでしょう。（10月31日）

長年にわたる地域への貢献により 受賞された方々をご紹介します

【全国民生委員児童委員連 合会会長表彰】

○永年勤続民生委員・児童委員
表彰

長年にわたり民生委員・児童
委員を務め、地域の福祉向上に
貢献されました。

高橋 仁さん（葛都 写真右）
三浦 和子さん（原 写真左）



【関東防犯協会連絡協議会 特別功労賞】

YOITASP隊

長年にわたり子どもたちを犯
罪被害や不審者等から見守る活
動をし、地域の安全安心に貢献
されました。



【新潟県民生委員児童委員 協議会会長表彰】

○永年勤続民生委員・児童委員
表彰

長年にわたり民生委員・児童
委員を務め、地域の福祉向上に

貢献されました。

加藤 四郎さん（水道町）

【新潟県食生活改善推進委 員協議会会長表彰】

○優良会員表彰

長年にわたり食生活改善推進
委員を務め、地域の健康づくり
に貢献されました。

齋藤 元枝さん（榎原）

【長岡市表彰】

○人権擁護委員として尽くされ
た功績

平成13年に人権擁護委員に
任命され、以来15年にわたり、
熱意を持って人権擁護活動に貢
献されました。

牧野 文雄さん（中町）

○スポーツ推進委員として尽く
された功績

平成3年に与板町体育指導委

員に任命され、以来25年にわた
り、地域スポーツ指導者として
社会教育行政に貢献されました。

小林 誠さん（安永）

○消防団員として尽くされた功
績

長年にわたり消防団員として、
与板地域の消防活動、水防活動
を行い、市民生活の安定に貢献
されました。

大橋 政和さん（水道町）

小林 孝至さん（吉津）

高居 徹さん（中田）

【長岡市教育委員会表彰】

○社会教育委員・公民館運営審
議委員として寄与された功績

平成18年に長岡市社会教育
委員・公民館運営審議委員に任
命され、以来10年にわたり、社
会教育行政に貢献されました。

木口 伸子さん（水道町）

与板地域の人口 (H28.11.1 現在) ※ () 前月比			
世帯数	人口	男	女
2,236 世帯 (+10)	6,578 人 (-9)	3,228 人 (+1)	3,350 人 (-10)

※外国人世帯・人口を含む

お知らせ

手続き・制度

平成28年度臨時福祉給付金及び障害・遺族基礎年金受給者向け給付金の申請期限を**12月22日(木)**まで延長します

申請期限を過ぎると給付金が受け取れなくなります。対象者は早めに申請してください。
※対象となる可能性のある人がいる世帯の世帯主へ申請書を送付しています。

【問】

福祉総務課臨時福祉給付金班
☎ 39・2992

市民生活課福祉係
☎ 72・3190

暮らし

うまみち森林公園は

雪解けまでお休みします

うまみち森林公園は冬季休園します。
今年度のご利用ありがとうございます。

来年度もお待ちしております。

休園期間 平成28年11月21日(月)～平成29年3月31日(金)

【問】産業建設課商工観光係

☎ 72・3201

募集

平成29年度たねな児童クラブの入会について

放課後の児童健全育成を図るため「たねな児童クラブ」を開設しています。

入会を希望する場合は、申請書等の提出が必要です。詳しくは、たねな児童クラブ(与板ふれあい交流センター内)または地域振興課に設置してある案内をご覧ください。

申し込みが定員を上回る場合は、原則として低学年を優先し、児童・家庭の状況により、入会の可否を決定します。

対象 放課後帰宅しても保護者等(祖父母等を含む)が就労などにより不在の小学生
定員 60人

申請期間 平成29年1月16日(月)～27日(金)

【問】地域振興課教育支援係

☎ 72・3102

お船らーめん
スタンプラリー
開催中!!



暮らし

「無料法律相談会」のお知らせ
商工会では弁護士による個別の法律相談会を開催します。(※秘密厳守)

相談は予約制です。お気軽にお問い合わせください。

日時 平成28年12月21日(水)
時間 午前10時～正午(1件30分程度)

会場 与板町商工会

【問】与板町商工会

☎ 72・2303

手続き・制度

町内会などの除雪機燃料費を補助

冬期間(12月～3月)に、町内会などの共助組織が利用する除雪機の燃料費相当額を補助します。

対象団体 町内会、自主防災会、PTAなど

対象箇所 集会所などの公共的な敷地、通学路、生活道路、地域の危険箇所など(個人敷地は対象外)で、対象団体が除雪機を利用して行う除雪作業
対象除雪機 対象団体の所有、

レンタル、リース(個人所有含む)

補助金額 除雪機を利用した除雪作業1時間当たり500円(期間内の限度額30万円)

申請方法等 除雪作業を行う前に地域振興課へ必要書類(地域振興課または長岡市ホームページから申請様式をダウンロード)を持参または郵送

【問】地域振興課

地域振興・防災係 ☎ 72・3101

暮らし

「ゆるキャラグランプリ」

よいたんの応援に感謝します

「ゆるキャラグランプリ2016」のインターネット投票の受け付けが終了しました。皆様に毎日の投票で応援いただき、本当にありがとうございました。これからも応援よろしくお願

いします。

結果は次のとおりです。

☆総合ランキング

656位(1421体中)

県内11位(30体中)

市内5位(11体中)

【問】地域振興課

地域振興・防災係 ☎ 72・3101

■納期限は 11月30日(水)

国民健康保険料5期 介護保険料8期

期後期高齢者医療保険料8期 下水道事業受益者負担金3期

除雪作業にご協力をお願いします

市では、除雪計画により冬期間の道路交通の確保に努めます。安全で効率的に除雪作業ができるように、またその効果が十分に発揮できるように、次のことについてご協力をお願いします。

- 危険ですので除雪車には近寄らないでください。
特に小さなお子様がいるご家庭では注意くださるようお願いいたします。
- 路上駐車をしないでください。路上に消雪用ビニールホース、乗入れ板等を放置しないでください。
- 玄関先、車庫前の雪処理は各家庭でお願いします。
- 道路には雪を出さないでください。やむを得ず出した場合は、すぐに片付けてください。
- 破損のおそれのある塀や垣根には赤旗等の目印をしてください。
- 夜間、早朝に除雪作業を行うことが多いため、騒音振動等でご迷惑をおかけしますが、ご理解ください。
- 大雪の場合、やむを得ず畑や宅地等に排雪することがありますので、ご理解ください。
事前に相談等が必要な場合はご連絡ください。
- 横断歩道部分において、通園通学等に支障があるところは、町内会などで自主的に除雪して下さるようお願いいたします。



消雪パイプの運転休止時間

消雪パイプは、日中2時間の運転休止時間が設けられています。

休止時間帯：午後2時から3時 及び 午後4時から5時

一斉雪下ろしについて

町内会単位での屋根の一斉雪下ろしは、交通規制や除雪体制の対応が必要となりますので、与板支所産業建設課や与板維持管理事務所と連絡を取り合ってから実施してください。

消防署からのお願い 消火栓除雪にご協力！

消火栓除雪を消防職員や消防団員で行ってありますが、降雪が多くなると除雪しきれない時もあります。お近くに消火栓がありましたら除雪くださるようご協力をお願いします。

【問】与板消防署警備係 ☎72-2572

除雪に関する
問合せ先



市道に関すること 産業建設課土木施設係 ☎72-3201

国県道に関すること 与板維持管理事務所維持管理課 ☎72-3185



USの旗が目印

☎72・3160

【問】市民生活課環境係

ページをご覧ください。

品目別の対象、出し方は「長岡市ごみと資源物の出し方」(平成27年10月改訂版)の24・25ページをご覧ください。

明の袋に入れる)

字に縛る。その他は透明・半透明の袋に入れる)

スビン、使用済みてんぷら油、

ベルト、靴、小型家電、リユ-

古着・古布、食器類、かばん・

古紙類、びん・缶・ペットボトル、

ものに限ります)

内容〓回収品目(家庭から出た

会場〓与板支所車庫棟

日時〓11月20日(日)

午前9時〜正午

資源物の拠点回収を行います。

暮らし

資源物の拠点回収を開催

暮らしのカレンダー 12月

1	木	土砂災害Dメールテストメール発信 米百俵号巡回 (与板小学校)
2	金	
3	土	ふるさと料理教室 (よいたコミセン)
4	日	
5	月	米百俵号巡回 (楨原農村センター他3箇所)
6	火	
7	水	
8	木	成道会おたのしみ会 (保育園) 地域対抗スポーツ大会年間表彰及び反省会 (与板体育館)
9	金	米百俵号巡回 (本与板分館他1箇所) おしゃべりハッピータイム (子育ての駅)
10	土	
11	日	与板体育館・よいたコミセン・与板ふれあい 交流センター年末大清掃
12	月	行政相談 (与板支所男子厚生室) 体育施設利用調整会 (与板体育館)
13	火	
14	水	健康相談・身体測定 (子育ての駅)
15	木	離乳食相談会 (子育ての駅) 親子でおいしく減塩 (幼稚園)

16	金	幼稚園誕生会 ほのぼ～の☆カフェ (よいたコミセン) アロマの香りの中でストレッチ
17	土	講演会「予防接種について」(保育園) パパごはん (よいたコミセン)
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	親子体操 (子育ての駅)
22	木	小中学校授業終了日 幼稚園終業式 クリスマスの集い (子育ての駅) 1歳6か月児健診 (三島保健センター)
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	



与板を愛する 縁の下の力持ち

— 与板地域で活躍する団体を紹介します —

長年にわたり与板に奉仕してくださっている皆さんがいます。長岡市赤十字奉仕団与板分団分団長の三浦和子さん(原)にお話を伺ってみました。

・どんな活動をしている団体ですか？

「与板分団は県下で一番初めに発足した奉仕団で、社会に貢献するためのあらゆる奉仕を行っています。防災訓練や消防演習の炊出し調理、一人暮らしのお年寄りとのふれあい会食会など多岐にわたります。毎週グリーンヒル与板さんに4・5人の団員がお手伝いにも行っています。」

・今回の防災訓練では500食にも及ぶカレーライスの調理をお願いしました。

「団員以外にもOGや、繋がりのある知人達の協力も募り、手際良く仕上げることができました。」

・活動するうえで心がけていることはありますか？

「行事は年々変化しますが、なるべく活動を減らさないように努力しています。団員も、家事・育児・介護などそれぞれ抱えているものはありますが、やれるときにできることをやり続けようと心がけています。」

・最後に与板のみなさんに伝えたいことをどうぞ！

「活動を継続するためにも、社費へのご協力と、若い皆さんからの入団をぜひお願いしたいですね。」

